

# 平成25年度北海道バイオマスネットワーク会議事例報告検討会開催結果概要

日時 平成25年7月10日(水) 14:00～14:40

場所 ホテルポールスター札幌 2階メヌエット

1 開会 北海道環境生活部環境局循環型社会推進課 主幹 今西 昌志

2 挨拶 北海道環境生活部環境局 局長 千葉 裕司

3 事例報告等

## 第1部 「バイオマスの地域循環、その実用化ステージにおける連携と課題」

(1) 地産地消型食の循環システム構築事業について

食に関連する廃棄物の排出からリサイクル製品の製造・利用までの  
「食の循環システム」を構築する取組の支援(平成24年度事業)

北海道経済部環境・エネルギー室 主幹 北村 浩樹

食の循環システムモデル構築に向けた調査検討

(株)新聞協同運輸 代表取締役 三輪 一典

乳牛ふん尿消化液を主原料とした園芸用・水産用肥料の製造・流通システムの構築

北海道バイオマスリサーチ(株) 取締役 竹内 良曜

バイオディーゼル燃料製造時に発生する副産物、粗グリセリンの有効活用に関する取り組みについて

(一社)北海道開発技術センター 主任研究員 伊藤 信之

(2) エネルギー有効利用の観点で見た農村地域におけるバイオガス利用の可能性

北海道ガス株式会社 技術研究所 係長 白井 直樹

(3) 七飯町のバイオガス試験プラントについて

株式会社エネコープ 代表取締役 野坂 卓見

## 第2部 北海道バイオマスネットワーク会議 部会報告

(1) 普及啓発部会

これまでの活動経過について

(2) 地域連絡部会 《地域の先進的な取組について》

十勝バイオマス産業都市構想について

帯広市 産業連携室 企画調整監 中村 忠範

(3) 利活用検討部会

バイオマスの利活用に関する法規制に関する検討WG

北海道大学大学院工学研究院准教授 石井 一英 氏

廃棄物系バイオマス利活用検討WG

大建設計株式会社 札幌事務所 技術部長 船越 元 氏

日本データサービス株式会社 技術管理室 課長 福間 博史 氏

#### 4 質疑応答・意見交換

##### (1) バイオガスの自動車での利用について

(北大石井准教授)

北ガス白井さんにお聞きしたい。バイオガスの有効な利用ということで、電気からこう使うという話を聞いた。私は、自動車の燃料として使うのが最も効率がいいと思うがどうか。

(北ガス白井係長)

自動車は、動力という形で仕事を取り出すので、電気と同じ位置づけと考える。

(北大石井准教授)

どういう方向にバイオガスを使っていったらよいかという視点ではどうか。

(北ガス白井係長)

需要が無いと活用しきれない。色々な用途に使えるようなことを考えたい。

(北大石井准教授)

電気で使うと効率が落ちる。熱の需要も季節で違う。送電網も限られている。その中で、重機とか自動車での利用が有効ではないかと思い尋ねた。

(北ガス白井係長)

自動車での利用を否定してはいないが、現実的に進める上で、コストなど実現性のレベル感が違うので、複合的な利用ということになると思う。

##### (2) バイオガスの熱輸送について

(古市会長)

バイオマスリサーチの竹内さんにお聞きしたい。スライドの中で、時空を超えた熱利用という表現があるが、具体的にどういうことか。

(バイオマスリサーチ竹内取締役)

平成18年にエリスルトールとか酢酸ナトリウムを媒体とした熱貯蔵システムを試験した。朝搾乳時にバイオガスシステムにセットし、熱を貯蔵し、家に戻って、セットすれば暖房がいらなくなるとか、夜になると風呂が沸いているとか、それを時空を超えた熱輸送システムとしたもの。商品化にはならなかったが。

##### (2) バイオガスシステムへの食品廃棄物の投入について

(古市会長)

調理くずとしての生ごみを投入しているとのことだが、陳列後、消費期限切れの弁当くずなどはどうか。

(エネコープ野坂代表取締役)

全部使いたいけど、臭気の問題等色々なことがある。試験を始めたばかりでもあり、できるところからやっている。

先ほど車の話が出たが、日本は、ガスボンベの規格が国際的にずれているので、コストがかかる。また、メガソーラーも土対法で設置許可が出るまで2ヶ月も待たされる。こういったことを先生方から(行政へ)提案していただければありがたい。

(古市会長)

先生方は万能に思われるかもしれないが、現場でアピールした方が効果があると思う。食品リサイクル法で小売り店のところ、コンビニのところ为目标40%のところ、20%くらい。ローソンとかセイコーマートとか協力してやっていけないのか。

(エネコープ野坂代表取締役)

難しいとは思わないが、それぞれ商売なので。ただ、実験を始めたばかりなので、一つずつ進めていきたい。

(古市会長)

実験というのは収集方法のことか。技術的なことだけか。制度的なことも踏まえた収集方法を検討しないと。

(エネコープ野坂代表取締役)

自分たちがお金をかけてつくったプラントで、どういうふうを活かして問題を解決するのかというのが企業として置かれている立場と考えている。